

フリースクール札幌自由が丘学園 2017年度 活動報告

教育活動の充実に関して

【 在籍生徒数 】

	2017年4月	2018年3月
小5	1	0
小6	1	1
中1	0	3
中2	1	3
中3	11	14
計	14	21

【 2017年度 時間割 】

月	火	水	木	金
個別学習	個別学習	個別学習	個別学習	個別学習
英語	社会	理科	英語	個別学習
国語	数学	国語	数学	情報/ What's ?
昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
創造活動	演劇制作 ／ものづくり	音楽 ／美術	体育など	創造活動

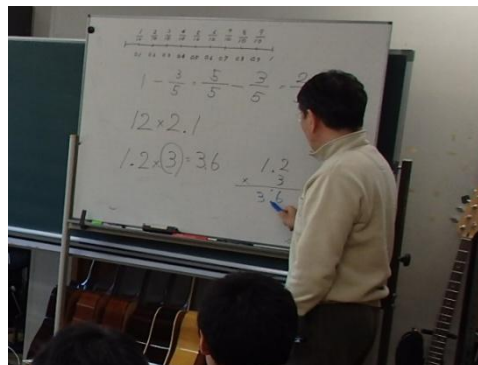
※「創造活動」は内容を各自で決めています。

※「What's LIFE?」は生命・人生・生きるなどをテーマに討論や生徒による授業などを行います。

【 2017年度 主な行事 】

4月	身体測定
5月	調理の日、地下鉄テーリング
6月	ウォーキング、交流会
7月	ヨット体験、大運動会、食育教室
8月	調理の日、流しそうめん
9月	宿泊学習
10月	登山
11月	学園祭、職業体験、フリースクール交流
12月	調理の日
1月	リフレッシュキャンプ、スケート
2月	調理の日、スケート、スキー
3月	新しい旅立ちを祝う集い

【 教科学習 ～数学～ 】



小学復習クラスと中2・3内容クラスに分かれて授業を行いました。学年別ではなく学習理解度でクラス分けをしています。小学復習クラスでは小学3年生のワークからスタートし、順々に学年を上げて解いていきました。特に小学5・6年生内容でつまづく生徒が多かったです。それぞれに成果は見えましたが、さらなる理解のためには授業時間数の確保が課題となりました。

【 体験的学習 ～ものづくり・職業科～ 】



手芸などをする家庭科グループと食品加工を行う職業科グループで分かれ、8～12月、1月～3月でメンバーを入れ替えて行いました。職業科で作った(行った)のはバター・ジャム・コーヒー豆・燻製・パン・ピザ・うどん・鯉節・もちつきです。7月に学園公開を行った際は、生徒が焙煎したコーヒーと燻製した豆を来訪者に楽しんでもらいました。また、11月の学園祭では模擬店で焙煎したコーヒーを販売しました。

【 行事 ～職業体験～ 】



11月・12月に中学3年生の生徒が2～4名ずつ、5ヶ所で職業体験を行いました。写真は札幌パークホテルでお客様の荷物の移動をお手伝いしているところです。体験先では仕事の楽しいところ、大変なところなどを担当の方にインタビューし、報告書にまとめました。

* 体験先と生徒の感想

札幌パークホテル

ベットメイクのとき僕たちが苦労してたところを簡単にスピーディにやってたのが凄かった。

札幌市元町図書館

小さなお子さんずれのお客さんがカウンターに来て本を借りて帰っていくときの笑顔を見れたのがとってもうれしかったです。

髪切屋さん Tete

普段知らない美容室の裏側を体験できて新鮮だったし、美容師になりたいという気合がもっと高まった二日間の実習でした。今度髪切りに行く。

天使病院

クラーク業務で実際に患者さんの車椅子を押して案内した時に靴を揃えたりしたことを担当してくれた方が褒めてくれたことがうれしかったです。

宮の沢すずらん保育園

周りをいつも気かけたり体力を使うことが多かったのでもそこはたいへんでした、でも子どもたちの笑顔を見たら元気が出て頑張れました。

【 行事 ～宿泊学習～ 】



9月19日～2泊3日、倶知安町の施設「冒険家族」で宿泊学習を行いました。1日目は薪割りとBBQ、2日目は山菜・きのことりと鶏を捌いての調理、3日目は魚釣りをしました。特に薪割りと鶏を捌くことが印象に残ったようです。

* 生徒の感想

・普段体験できない自給自足体験や、鳥を捌く体験が出来て命の大切さを改めて学べてよかったです。

・まきわりやきのこ狩り、鳥を捌く体験をはじめて出来てよかったです。三日間短い間でしたがありがとうございました。

・初めて倶知安に行ってすごくいろんな体験ができて楽しかったです一番薪割が楽しかったです。

・今回させてもらった体験は記憶にずっと残る、すごく良い体験でした。これからもその体験を忘れずに生きていきたいです。

～生徒の作文から～

僕がフリースクールに入学した時は、初めて来る場所でとても緊張してなかなか話しかけれませんでした。でも、だんだん慣れてきて、自分から話しかけられるようになりました。話していると少しずつ皆のことが分かるようになりました。僕は、楽器があまり好きではなかったけど、皆と色々な話をしていくうちに、ギターをはじめようになりました。

2017年度の取り組みから

【 不登校相談会の実施 】

8/26(土)	学園	2組
9/16(土)	岩見沢	0組
10/14(土)	小樽	1組
11/11(土)	学園	4組
12/9(土)	学園	5組
1/27(土)	学園	1組
2/24(土)	学園	0組
		計 13組

入学につながったのは1組でしたが、「こういう場所があると知って心が軽くなった」という声があるなど、保護者支援としての成果がありました。また「子どもはまだ家から出られる状態ではないが、話を聞いてみたかった」という方もおり、普段随時行っている見学・相談よりも気軽に来られる場として位置付けていました。こうした方々も数ヶ月後・数年後に利用につながる可能性があります。今後も継続していきたい事業です。

【 授業料等減額措置 】

2016年度から行ってきた授業料等減額措置に新たな段階を設けました。段階の①では入学金と授業料 15,000 円の減額、段階の②では入学金と授業料 12,000 円の減額をしています。利用状況は下記の通りです。

入学金免除者	5名
段階①利用者	延べ 83名(83ヶ月分)
段階②利用者	延べ 24名(24ヶ月分)

12家庭がこの制度を利用し、2017年度は168万3千円の減額を行いました。フリースクールの利用を望む多くの生徒を受け入れることができた反面、事業収入は大きく減り団体の運営が危ぶまれる状況です。

【 Facebook ページ設置 】



2017年4月より新たに Facebook ページを設置しました。ホームページと共に週2回以上の更新を心がけ、生徒や活動の様子を伝えてきました。また、「情報」の授業では生徒一人ひとりがブログを書き、日常の様子や行事の感想を発信しました。8月より実施している相談会の広報にも役立っています。2018年5月1日時点で教育関係者や卒業生・保護者など220人以上がフォローしてくださっています。

また、職業体験以外にも体験や寄付で以下の企業・団体にご協力いただき、教育活動を充実させることができました。

(株)秀岳荘 様
カフェひかり亭 様
札幌セーリング協会 様
北海道日本ハム株式会社 様
北星学園大学 様
宿・自然生活体験センター冒険家族 様
札幌エルムライオンズクラブ 様
ノルディーア北海道 様
(順不同)

【 課題 】

教育活動についてはおおむね活動計画の通りに実施し、生徒一人ひとりが安心できる場でのびのびと過ごし今一步の挑戦をできるよう支援することができた。

しかし授業料等減額措置の利用者の多さと想定よりも入学者が増えなかったことが事業収入の減少につながっている。相談会は年度後半からの実施だったため、他の広報活動と合わせて継続の必要がある。

【2018 年度目標】

- ・生徒数の確保(相談会の継続、広報活動)
- ・行政への公的支援、一般の寄付を求めるための活動を行う
- ・上記活動を重点的に行うための時間を確保する
- ・これまでと変わらず充実した教育活動を行うために、ボランティア募集、非常勤講師との連携、教育内容の精査を行う
- ・25周年事業に向けての取り組み